

治療と仕事の両立支援を行っています

労働者健康安全機構が主催している両立支援コーディネーター研修を修了したがん専門相談員が、患者さんの同意が得られた場合に、医療情報、職業情報等の収集・整理を行い、治療と仕事が両立できるようともに考え、支援しています。

職場にいつ復職すればいいのか、どんな手続きが必要なのか、安心して働くためには何を配慮してもらえばいいのか、また、治療中、休職中の生活費、医療費のこと等、がんの治療をしながら仕事を続ける上での悩みや不安など、どんなことでもお気軽にご相談ください。

【支援内容】

- 1) 患者さんと事業者が共同して勤務情報提供書※1が作成できるよう情報の整理、調整などを行います。
- 2) 仕事内容を主治医に適切に伝え、必要な配慮等が主治医意見書※2に反省されるように支援します。
- 3) 勤務先の就業規則を確認し、仕事と治療の両立できるような復職計画を、患者さんや事業者が立てやすいように支援します。また、復職後も勤務環境、治療状況の変化に応じて継続して支援を行います。
- 4) 長期療養者就職支援事業として、求職者には、ハローワーク淀川と連携した出張相談会にて希望条件の整理、職業訓練の紹介、情報提供などを行います。
- 5) 大阪府社会保険労務士会と連携した就労ホットライン事業を利用して、傷病手当や障害年金制度などの社会制度の活用方法についてのご相談に応じます。

※1 勤務情報提供書…勤務状況を具体的に記載する書類

※2 主治医意見書……勤務情報提供書の内容を踏まえ、療養上の指導、両立に必要な情報を記載した書類